令和6年度

一般社団法人

東京農工大学同窓会

在学生（準会員）への援助を含め、同窓並びに母校の発展をはかります

●大学院

工 学 府
農 学 府
生物システム応用科学府
連合農学研究科

●農学部

生物生産学科
応用生物科学科
環境資源科学科
地域生態システム学科
共同獣医学科

●工学部

生命工学科
生体医用システム工学科
応用化学科
化学物理工学科
機械システム工学科
知能情報システム工学科

同窓会のご案内

国立大学法人東京農工大学へのご入学おめでとうございます。同窓会会員一同、準会員として皆様をお迎えできたことを心からお祝い申し上げます。ところで、「入学したばかりなのにもう同窓会？」とお思いになられたことでしょう。同窓会といえば、一般的には卒業後に入るものですが、卒業後はもとより、同窓会は在学中も準会員の皆様への様々な支援を行っております。その中から、主な支援をご紹介させていただきます。

同窓会の活動と準会員の皆様への支援は、同窓会費(終身会費 or 年会費)と、入学時に保護者の皆様から納入いただく賛助会費によって運営されており、これらの会費が同窓会活動の原動力となっています。ぜひ同窓会の趣旨にご賛同賜りますよう、ご案内申し上げます。

賛助会のご案内

賛助会費は、在学中は準会員の支援に充てながら、卒業又は修了と同時に終身会費に切替わるまで、大切にお預かりさせていただきます。　終身会員は、その後、会費納入の必要がありません。

◆ 入学から卒業まで　※入会金・賛助会費を納入いただいた場合

東京農工大学入学		在学中(準会員)				同窓会会員
入会金　5,000 円 ＋ 賛助会費 30,000 円 （上記の 35,000 円を納入いただいたきます）	➡	在学中（学部・修士・博士）に学生援助事業に応募する資格を持ちます 賛助会員（保護者）宛てに「農工通信」を送付します	➡	卒業 Or 修了	➡	賛助会費が終身会費に切替わります 農工通信を同窓会会員宛に送付★

★同窓会会員：学部卒業と同時に(修士、博士から進学された方は修了時から)同窓会の会員になります。

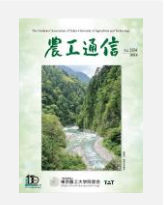
在学生(準会員)への支援

● 会報の送付とホームページ

同窓会誌「農工通信」を年一回発行しています。

同窓会の活動を報告するとともに、会員からの寄稿、大学や同窓会の最新情報、学生援助事業実績、学科・専攻ごとの最新の就職先情報などを掲載しています。

在学中は賛助会員の皆様のお手元に送付されます。同窓会ホームページも随時更新しています。



● 修学支援活動

令和２年から、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、東京農工大学と連携して「東京農工大学基金」を活用した修学支援活動を行っています。

この修学支援基金は、経済的な理由により学生が就学を断念することのないよう、支援を行う基金です。

同窓生からも多くの寄附が寄せられています。

● 学生援助事業(研究課外活動奨励賞)

学部･修士･博士課程の学生を対象に年２回実施しています。

前期対象：学会誌･論文誌表彰、サークル活動、学園祭

後期対象：学会発表参加、コンテスト・コンクール出場
優秀卒業論文表彰への副賞、学会誌･論文誌表彰

コロナ禍でオンライン開催の学会発表やコンテストが多くなる中、毎年受賞者も多く優秀な成績を残しています。そのような活躍を奨励し、経済的援助と表彰を行っています。

また、この事業は同窓会費、賛助会費によって運営されており、会費の納入を応募申請の資格としています。

●就職支援活動

同窓会では、大学が主催する合同企業研究会開催に連携協力する形で支援しています。また、学内の進路・就職相談室に同窓会からキャリアアドバイザーを派遣し、同窓生ならではの視点で、準会員の就職相談にきめ細かい対応をしています。

就職相談室

●就職活動支援のようす

キャリア支援プログラム：

大学が主催する合同企業研究会およびインターンシップ研究会開催に連携協力。様々な業種の企業を集めた研究会の実施により、本学学生の業種・職種に関する知見が広がることでキャリア形成に資することを目的としています。

就職相談室：　キャリアアドバイザー（OB）の派遣

就職相談室では、就職活動におけるエントリーシートの書き方や面接の実践対策だけにとどまらず、あらゆる相談に応じています。特に、新型コロナの影響で企業の採用方法が例年と大幅に変わってきている中、その情報をいち早く収集して、現役学生の方々に情報発信しております。実り多い人生を迎えられることを願っています。

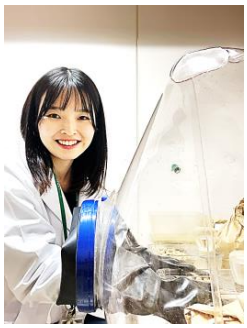
●令和４年度　学生援助事業の交付を受けた学生さんのコメント

森住 春香さん　連合農学研究科１年

この度は、研究課外活動の奨励賞を頂き感謝しております。
今回 European Journal of Organic Chemistry 誌に、筆頭著者として「Stereoselective Production of Imino-D-ribitol and C-Azanucleosides via Electrochemical C–H Functionalization」という表題にて論文を発表しました。本研究では次世代の医薬品として注目されているアザヌクレオシドの立体選択的な合成法の開発に取り組み、ペンチリデン保護基を導入することにより高い立体選択性を実現しました。本論文が Very Important Paper に選定されたことで、同窓会より学会誌・論文誌発表の部で表彰いただきました。
指導教員の北野克和先生をはじめ、研究室の皆様、また同窓会の支えがあってこそ、このような研究成果を発表することができました。
このご支援を励みとして、今後も有機電解化学分野の発展に微力ながら貢献できるよう、研究活動に励んでまいります。

津久井 桃菜さん　生命工学専攻２年

この度は、同窓会の学生援助事業にて奨励賞をいただき、誠にありがとうございます。また、農工通信にてコメントを寄せる機会をいただいたことも、大変光栄に思うと同時に、身の引き締まる思いです。私は、「2022 年度日本生化学会関東支部例会」において、「腸内細菌が行動に与える影響の評価」という演題で発表を行い、優秀発表賞を受賞いたしました。この研究は、腸内環境を変えることで、現在治療が困難な疾患の治療を行うことを目指したもので、微力ながらこの分野に寄与できていることを大変嬉しく思っております。
ご指導くださいました国立精神・神経医療研究センターの皆様や、いつも支えてくれた家族と友人、そしてご支援くださいました同窓会の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。
皆様のおかげで、このような成果を収めることができました。
今後も皆様に少しでもご恩返しができますよう、研鑽を続け、精進してまいります。



●課外活動援助（学園祭・サークル活動）

同窓会では学生援助事業の一環として、学園祭とサークル活動に運営費用を援助しています。コロナ禍には様々な制限を体験した課外活動です。両キャンパスで行われる令和６年度の学園祭にぜひご来場ください。農学部(農工祭)、工学部(皐槻祭)それぞれの雰囲気を体感できることと思います。サークル活動もコンテスト・コンクールに果敢にチャレンジし、入賞するチームが多く、素晴らしい結果を残しています。

同窓会は、同窓生の皆様が学科専攻単位の部会や都道府県単位の支部をとおして繋がり、準会員の皆様の学生生活が有意義なものになるよう、これからも活動を続けてまいります。

ホームページから会員の皆様に最新情報を発信しています。

https://tuat-dousoukai.org/

Contents （一部）

- 会長挨拶
- 組織図・会長等名簿
- 事業計画 （理事会・定時総会等の計画）
- 主要行事
- 総会報告・運営委員会議事録
- 部会・支部活動
- 農工通信
- 新入生・保護者の方へのご案内
- 学生援助事業
- 交流ラウンジ
- ギャラリー

旧駒場寮の石碑
（昭和 55 年建立　農学部 1 号館北西側）

お問い合わせ先

一般社団法人
東京農工大学同窓会

〒183-8538　東京都府中市晴見町 3-8-1
TEL.042（364）3328　　FAX.042（335）3500
E-mail　info@tuat-dousoukai.jpn.org
URL　https://tuat-dousoukai.org/